札幌国際芸術祭 2014
SAPPORO INTERNATIONAL ART FESTIVAL 2014

SIAF 2014

旅プロジェクト

http://saif2014tourism.tumblr.com/

「都市と自然」という札幌国際芸術祭2014のテーマと「旅」を掛け合わせた新たなプロジェクトがスタート。その名も「旅プロジェクト」！ 地元札幌市民が主体となって企画・構想した本プロジェクトでは、これからの未来に向けて新たな生き方、暮らし方を考える今回の芸術祭ならではのレクチャーやツアーなどのプログラムが満載です。
札幌国際芸術祭をもっと楽しみたい方、作品を鑑賞するだけでは物足りない方、ぜひご参加を！

第一弾 旅プロジェクト

講座1 8/16(土) 14:00〜16:00

会場：札幌市資料館
２階ミーティングルーム
定員：20名（先着順）
参加費：無料

「札幌の縄文人はどこからきたの？ そしてどこへいったの？」

札幌市観光文化局文化部　札幌市埋蔵文化財センター係長　藤井誠二さん

札幌の地で１万年もの長い間、人間と自然の共生が続いていた縄文文化の時代。
北海道で一番多くの縄文遺跡が発掘されている札幌。縄文の精神性は今も、都市の底流に脈々と流れています。
この回では、その札幌の縄文文化についてのレクチャーを行います。

講座2 8/23(土) 14:00〜16:00

会場：札幌市資料館
２階ミーティングルーム
定員：20名（先着順）
参加費：無料

「札幌の水道水はなぜおいしいの？」

北海道大学大学院工学研究院水環境保全工学研究室教授　高橋正宏さん

世界稀にみる、豊平川がつなぐ「森―土―川―海―森」
札幌の都市の水循環のしくみを知るレクチャー。

9月末頃に豊平川に帰ってくる秋鮭

講座3 8/30(土) 14:00〜16:00

会場：札幌市資料館
２階ミーティングルーム
定員：20名（先着順）
参加費：無料

「札幌は森になれるのか？」

札幌ハルニレプロジェクト代表
有限会社緑花計画代表取締役　笠康三郎さん

扇状地形とメム、札幌都心の樹齢三百余歳ハルニレの話。
そして松浦武四郎と島義勇の夢とは？
「森」をテーマに都市緑化を考える。

体験バスツアーで
立ち寄るおいらん淵

講座4 9/6(土) 14:00〜16:00

会場：札幌市資料館
２階ミーティングルーム
定員：20名（先着順）
参加費：無料

「豊平川の魚たちと話をしてみよう！」

一般社団法人流域生態研究所所長　妹尾優二さん

川の本来の姿って？都市の中心を流れる豊平川から札幌の「近代化」を振り返り
人間と自然が共生する、新しい都市のかたちを一緒に考える。

講座5 9/13(土) 10:00〜17:00 体験バスツアー

「札幌の人間と自然が共生する、新しい都市のかたちを体感しよう！」

（株）北海道技術コンサルタント　川づくり計画室　岩瀬晴夫さん

10:00　バスで出発　都心の樹齢３００余年のハルニレとおいらん淵の解説があります

10:30　藻南公園到着
おいらん淵（下流に滝が見られます）周辺を歩きながら豊平川で現地解説を受ける
※ 解説は（株）北海道技術コンサルタント 川づくり計画室　岩瀬晴夫さん

12:00　ときわの森〜昼食
真駒内川河畔の普段立ち入ることができない秘境で「アイヌ料理」を食べよう！
※ 札幌アイヌ文化協会アシリチェプノミ実行委員会 事務局長 石井由治さん指導

15:00〜16:30　豊平川さけ科学館〜平岸天神山の縄文遺跡の解説

17:00　札幌市資料館到着

集合場所：札幌市資料館入口
集合時間：9:45
定員：20名（先着順）
対象：小学生以上
※未就学児は保護者同伴のうえ参加無料
参加費：3,000円

アイヌ料理で使用する
二輪草

二輪草を使った料理

申込方法：札幌市コールセンターへ「電話」のみで申込（年中無休 8:00〜21:00）**TEL 011-222-4894**

申込必要事項：（１）参加者氏名（２）年齢（３）郵便番号・住所（４）電話番号（当日連絡が取れるもの）
定員：各回20名（先着順）　申込期限：各回開催日の２日前まで

会場・集合場所：札幌市資料館 住所：札幌市中央区大通西13丁目